

保存・利用支援等ワーキンググループ（令和元年 11 月 5 日開催）  
でいただいた主な意見

＜保存機能（書庫等）について＞

- ・特別管理書庫のように特に重要な資料を保管する書庫については、できるだけ外壁から離れた位置になるよう配置を検討すること。
- ・古いフィルムの中には、DVDのような光学メディアをダメにしてしまう酸を発生するものがあるので、運用面も含め保管方法を検討すること。
- ・書庫については、その平面形状や隣接する諸室の温湿度環境によっても、カビの発生を助長する可能性があるがあるので、その対策も留意すること。

＜自然災害への対応＞

- ・洪水や地震に加えて、特に書庫については漏水や漏電などに対する対策も十分に講じること。

＜調査研究支援機能（閲覧室）について＞

- ・閲覧室は、展示と並び来館者が歴史公文書等を身近に感じられる場所なので、保存と利用の両立に留意しつつ、来館者が少し特別な場所であると感じられるような内装や閲覧環境を検討すること。

＜展示学習機能（展示室等）について＞

- ・書庫を見学できるのは良いことなので、歴史公文書等の価値が伝わるような見せ方を検討すること。

＜その他＞

- ・材料や工法次第で「からし期間」を短縮可能なことから、今後、実施設計や施工者選定の段階で留意するとともに、新館完成時の大規模な資料の移動に際しては、乾燥した季節に移動できるよう工程を検討すること。